※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　理科

教科	理科	科目	生物	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「生物基礎」（実教出版） 「生物」　（実教出版）						
副教材等	セミナー生物基礎＋生物　（第一学習社），ニューステージ生物図表（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この講座は２年理系の生徒向け講座です。自然環境や生命現象に興味を持ち、科学的に考える力と問題解決力、自然を慈しむ心を育てて下さい。
・普段からまわりの環境を観察し、「なぜそのようなしくみになっているのか。」「そうなっている意味」を考える視点を持ってください。
・授業の予習・復習は必須です。授業前には教科書を読むことを習慣づけてください。
・定期テストの際は、指定された問題集をノートに解いて提出します。
・生物実験の際は、説明・指示をしっかり聞き、丁寧に操作を進めてください。実験後には、考察を考え、観察力・思考力を伸ばせるようにレポートを完成させ、提出してください。

2　学習の到達目標

生物や生物現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
(2)　観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
(3)　生物や生物現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度と，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	生物や生物現象に主体的に関わり，生命を尊重し，自然環境の保全に寄与しようと，自らの考えを試行錯誤したり，振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
二学期(後期)	生物の多様性と生態系	・生態系と生物の多様性 ・生態系のバランスと保全	a:生態系内の物質循環やエネルギーの流れ、人間活動が生態系に及ぼす影響について理解し、知識を身に付けている。 b:物質循環において生物量との関連を考察し、人間活動と生態系の関係について表現している。 c:物質循環やエネルギーの流れから生物と非生物環境との関係や人間活動が生態系に及ぼす影響について関心を持ち、主体的に探究しようとしている。	・定期考査 ・確認テスト	・定期考査 ・実験などのレポート ・考察問題	・授業観察 ・ノート ・ワークシート
	細胞と分子	・生体物質と細胞 ・タンパク質の構造と性質 ・化学反応にかかわるタンパク質 ・膜輸送や情報伝達にかかわるタンパク質	a:生体物質や細胞構造、タンパク質の働きについて理解し、知識を身に付けている。 b:酵素実験や酵素反応のグラフをみて反応の様子を考察し、関係性や規則性を表現している。 c:生体物質やタンパク質の働きについて考察し、実験や課題を主体的に探究しようとしている。	・定期考査 ・確認テスト	・定期考査 ・実験などのレポート ・考察問題	・授業観察 ・ノート ・ワークシート
三学期	生物の進化	・生命の起源と生物の進化 ・遺伝子の変化と多様性 ・遺伝子の組み合わせの変化 ・進化のしくみ ・生物の系統と進化 ・人類の系統と進化	a:生物の進化や遺伝子の変化、進化のしくみ、系統と進化について理解し、知識を身に付けている。 b:遺伝の法則性や進化をふまえた遺伝子の法則性、系統樹の作成方法について考察し、関係性や規則性を表現している。 c:進化の過程や遺伝の法則、系統分類について関心を持ち、主体的に探究しようとしている。	・定期考査 ・確認テスト	・定期考査 ・実験レポート ・考察問題	・授業観察 ・ノート ・ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	遺伝情報の発現と発生	・DNA の構造と複製 ・遺伝情報の発現 ・遺伝子の発現調節	a:DNA の複製方法や遺伝情報の発現について理解し、知識を身に付けている。 b:遺伝情報の発現について変異を交えて考察し、発現調節について、探究の流れをおさえながら、関係性や規則性を表現している。 c:遺伝情報の発現について関心を持ち、主体的に探究しようとしている。	・定期考査 ・確認テスト	・定期考査 ・実験レポート ・考察問題	・授業観察 ・ノート ・ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度